

- 問1 中国地方の日本海側に位置する鳥取県における産業や農業の特徴として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. 温暖な気候と豊かな降水量を生かして茶の栽培が全国1位となっている。
2. 工業の製造品出荷額が全国上位であり、農業では米の生産割合が80%を超えている。
3. 製造品出荷額などの工業規模は比較的小さく、農業産出額において果実生産の割合が高い。
4. 降水量が極めて少なく、農業産出額の大部分を綿花栽培が占めている。
- 問2 瀬戸内地方では降水量が少ないため、農業用水を確保するために古くから「ため池」が多く作られてきました。この気候の要因となっている、瀬戸内海を挟んで北側と南側に位置し、湿った季節風をさえぎっている二つの山地の名称として正しい組み合わせを選びなさい。 (2020年 山形県公立入試 類似)
1. 中国山地 ・ 四国山地
2. 飛騨山脈 ・ 木曽山脈
3. 奥羽山脈 ・ 出羽山地
4. 鈴鹿山脈 ・ 紀伊山地
- 問3 九州地方の宮崎平野など、冬の温暖な気候を背景にビニールハウスなどの施設を用いて作物の成長を早め、出荷時期をずらす栽培方法の名称として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 促成栽培
2. 二毛作
3. 近郊農業
4. 抑制栽培
- 問4 中国・四国地方では、中国山地と四国山地という2つの山地が並行するように位置しています。この地形的条件が瀬戸内地方の気候に与える影響を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 冬は北西からの季節風が中国山地に、夏は南東からの季節風が四国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なくなる。
2. 冬は南東からの季節風が中国山地に、夏は北西からの季節風が四国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なくなる。
3. 冬は北西からの季節風が四国山地に、夏は南東からの季節風が中国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が多くなる。
4. 年間を通じて強い北西の季節風が吹き続けるため、雲が山地を越えてしまい、瀬戸内沿岸には雨が降らなくなる。
- 問5 岡山県と香川県を結ぶ瀬戸中央自動車道の開通が、この地域の交通状況に与えた影響を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
1. 橋の通行料金がフェリーより安価に設定されたため、徒歩による利用者が増加した。
2. 船舶から鉄道や自動車による移動に切り替わったことで、移動の待ち時間が解消され迅速化した。
3. 高速道路の開通に合わせ、フェリーの航行速度を上げる技術革新が起こり、所要時間が短縮された。
4. フェリーの運賃が大幅に引き下げられたため、船舶による物流が急増した。
- 問6 中国・四国地方を地形や気候の特色に基づいて区分した際、日本海側に位置する地域と、本州と四国の間に広がる内海に面した地域をそれぞれ何と呼びますか。適切な組み合わせを選びなさい。 (2022年 山形県公立入試 類似)
1. 山陽と東海
2. 山陰と瀬戸内
3. 山陰と北陸
4. 瀬戸内と中央高地
- 問7 本州と四国を結ぶ「本州四国連絡橋」のうち、岡山県と香川県を接続する「児島・坂出ルート」に架けられ、道路と鉄道の両方が通る併用橋として知られる橋の名称を選びなさい。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. 瀬戸大橋
2. 来島海峡大橋
3. 大鳴門橋
4. 明石海峡大橋
- 問8 中国地方の日本海側に位置する島根県について、陸上で境界を接している都道府県の数と、その具体的な県名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 3県（岡山県、広島県、山口県）
2. 4県（鳥取県、岡山県、広島県、山口県）
3. 2県（鳥取県、山口県）
4. 3県（鳥取県、広島県、山口県）
- 問9 かつて大阪・徳島間の移動はフェリーの利用を含め約650分を要していましたが、交通網の整備により約350分へと大幅に短縮されました。この変化が四国地方の農水産物の出荷に与えた影響について、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 鉄道網の整備によって大量輸送が可能になったことで、フェリーによる輸送が完全に廃止され、輸送コストが大幅に上昇した。
2. 本州四国連絡橋の開通によって輸送時間が短縮されたことで、物流が効率化し、鮮度が重視される農水産物の出荷量が増加した。
3. 瀬戸大橋の開通により岡山県を経由するルートが主流となったため、徳島県産の農水産物は四国内での消費が中心となった。
4. 高速道路の整備によって四国内の移動は円滑になったが、本州側への輸送距離が長くなったため、大阪市場への出荷量は減少した。
- 問10 中国地方に位置する鳥取県の農業産出額において、約58%と半分以上を占めている、この県の農業の特色といえる部門はどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 果実
2. 米
3. 野菜
4. 畜産
- 問11 日本の産業構造に関する統計資料において、第1次産業の就業者割合が約8%を占め、製造品出荷額が約1兆円強となっている都道府県があります。また、この県には43箇所の温泉地が存在し、観光資源としても活用されています。この特徴に該当する都道府県を選んでください。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 愛知県
2. 大阪府
3. 沖縄県
4. 島根県
- 問12 日本の農業において、農家の経営改善を目的に栽培品目の転換が行われることがあります。ある地域での統計によると、レモンは1kgあたりの平均価格が約439円、10アールあたりの生産量が3200kgである一方、労働時間は123時間となっています。これに対し、みかんは平均価格が223円で労働時間は199時間、不知火（しらぬい）は平均価格が344円で労働時間は202時間となっています。これらの数値を比較した際、レモンを導入する利点として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)
1. 1kgあたりの平均価格は他のかんきつ類と同程度だが、生産量が圧倒的に多いため、大量出荷による市場独占が狙える点。
2. 不知火よりも労働時間が多く必要とされるが、生産量と平均価格のバランスが良いため、売上額を最大化できる点。
3. みかんよりも1kgあたりの平均価格は低いものの、労働時間が大幅に短縮されているため、人件費を抑えた経営ができる点。
4. 他の品目と比較して、平均価格が高いだけでなく生産量も多いため、少ない労働時間で高い収益が期待できる点。
- 問13 日本の気候区分のうち、月ごとの降水量が年間を通して150ミリ以下と非常に少なく、気温は1月に5度程度、8月に28度程度を示す、温暖で少雨な特徴を持つ地域として正しいものを答えなさい。 (2024年 広島県公立入試 類似)
1. 瀬戸内の気候
2. 日本海側の気候
3. 太平洋側の気候
4. 北海道の気候